

## 平和運動inヒロシマ

### 猛暑の中 宮古地協「平和の願い」 高橋(県職労)さんが届ける!



2018年2018年8月4日～6日にかけて連合平和運動inヒロシマ集会へ宮古地協から高橋翔太(県職労)さんが代表で参加!  
(上写真左から2番目)

かなり暑くピースウォークは大変だったとか、宮古地協からの平和の願いをしっかりとヒロシマに伝えてきましたとのこと!印象に残ったのは、原爆資料館です。核兵器の恐ろしさを目のあたりにし、改めて平和の尊さを再認識しました。とお話を伺いました。連合岩手からは5名参加し皆さんと共にいい経験をさせていただきました。!とのことでした。



報告会については、11月初旬から中旬開催の宮古地協第30回年次大会にて予定!!

## 県北・宮古地協合同学習会開催!

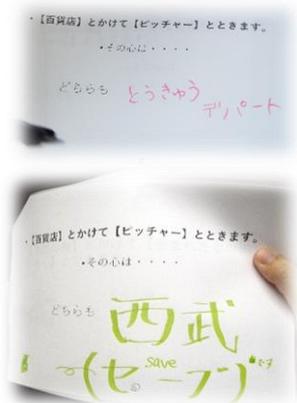
### 近隣地協の若者との学習会と交流により

### 点と点が線で繋がる! !(^^)!

2018年8月11日～12日にかけて連合岩手県北・宮古地協青年委員会合同学習会を開催!

今回は宮古地協での受け入れで、久慈駅から宮古駅まで三陸鉄道の車両を1両貸し切り班分けをしゲームをしながら野田特産の駅弁に舌鼓、宮古到着後は、さっぱ船へ!しかし1時間半待ちのため、急遽スワン号へ、またまた足漕ぎのため短時間で戻ってくるスワン号が続出!(^\_^) 足が疲れたようです。

次に移動をかけ、「学ぶ防災へ」震災の傷跡を体験、DVD鑑賞では津波が押し寄せてくる瞬間「おおお〜!」との声上がり、目を大きく開き見入っていました。津波の恐ろしさを実感したようでした。



ゲームで使った問題です。皆さんも考えてみましょう!!  
現在盛岡市の赤レンガ館で開催をしておりますゴルゴ13  
に因んで出題しました。!!

ゲームの優勝チームは1班(伊藤洋太さん 県北・久保田駿さん 県北・池上真吾さん 宮古)に  
景品贈呈! 6班編成の20問でゲーム  
1班・3班・5班が14問正解で最後はじゃんけんの攻防の末、1班が勝利!  
皆さんかなり頭を捻ってましたよ!  
心残りは「レトロ列車」貸し切りが予約いっぱい  
いで一般車両となったことかな!?

**【ゴルゴ13】とかけてまして【アナログ時計】と解きます。  
その心は.....どちらも「〇〇〇の〇〇〇に〇があります。」**

**皆さん! 考えてみてね(^\_-)-☆ 解答は次回号でお知らせいたします。**



↑ スワン号! 体力の限界で早々に切り上げ帰って来ちゃいました! (^\_^)



2018 08 11

学ぶ防災では、皆さん真剣なまなざしで説明を聞き、DVDを見入っていました。



2018 08 11





今回の学習会は県北地協が青年委員会を結成したこともあり、宮古地協の青年委員会との交流を持つことで、これからの活動へ一歩前進ができ、地協間の連携が強化され、尚且つ青年委員会同士でのスキルアップにつながるものと考えている。

活動においては、一人ひとりのつながりが重要なことから、「顔合わせ・心合わせ・腹合わせ」のごとく、ここからがスタートとなる。

多業種が交流することで、将来の組合強化となることが望まれる今、点と点が線で繋がった今、多様にも線が繋げる活動が出来たと思います。今回参加できなかった方も次の企画に参加してね! (^ ^)/

**参加組合** (県北地協) 東北電労二戸支部・久慈、二戸市職労、東京銀座ファッションユニオン、岩教組県北支部、高教組久慈支部

(宮古地協) 足立労組、ユアテックユニオン、東北電労宮古支部、JP労組宮古支部

## しおかぜキッチン8月18日B・B・Q開催! 宮古地協から一部助成と準備等ボランティア

2018年8月18日(土)16時～西が丘地区センターで開催!

今回は、バーベキュー・スイカ割・花火といった出しもので楽しく過ごす。

慈苑さんからはテーブル・椅子・コンロ・かき氷機などを提供してもらい、バーベキューを演出して頂きました。

宮古地協でも地域貢献活動の一環として断続的ではあるが、協力することを目標に現段階ではどのように協力して上げれるかを検討する意味で参加を試みている。

また、その時々に必要な経費について宮古地協としても、助成をしていける範囲で協力をしていく。

しおかぜキッチンの趣旨に沿った協力体制を構築していきたいものです。

これをきっかけに組合員の皆さんの参加をお待ちしております。

**次世代を担う子どもと一緒に見守り貧困の連鎖をなくしていきませんか?**

**そのお手伝いをしてみませんか?**



今回釜石・遠野地協の大槻事務局長も視察に見えられました。



音楽を奏でる人、BBQの準備と焼いてくれる人、一緒に花火、絵本を読んでくれる人、地元出身の大学生の方も皆さん様々に手伝ってます。



# 連合岩手八幡会長宮古地協訪問 関係機関との意見交換を実施！



↑ 宮古市長訪問では、(左側奥から順に)山本市長、佐藤副市長、桐田副市長、伊藤総務部長(写真には写っていません)が対応してくれました。

宮古市では将来的に活性化を図る施策を独自に進めていると市長から説明を受けるなど、働き方改革にも力を注いでいるとのこと。今後ともお互いに頑張りましょうとした。



↑ 宮古市社会福祉協議会訪問では、赤沼会長会に対応していただきました。

宮古地協でも、職員を始めてとしてパート職員の処遇改善に着手している、介護などは特に競争が激化し介護職員などの人手不足が問題となっていることから、早急の対応に迫られている。また、包括ケア等の対応にも追われている。など説明をしていただきました。



↑ 宮古商工会議所では、(右側手前)花坂会頭、櫻野専務理事から対応を頂いた。

宮古市の企業状況等について意見を交わした。  
宮古市では、水産加工業者が多く、昨年の不漁に伴い大打撃を受ける業者が多く、大変な思いをした。また、現在では働き方も昔のイメージが強く若手経営者がその改善を行っている。しかし若者が、水産加工業に着きたがらないのが将来的に懸念している。など努力しているものの自然相手となれば先が読めない。宮古～室蘭間のフェリー就航で期待はしている。そのためには、道路網の整備が急がれる。とした。



↑ 岩手労働局宮古労働基準監督署へ訪問！

八重樫署長から対応をしていただき、宮古管内での労災等について意見交換を交わした。

建設業の労災が最も多いこと、森林関係では死亡災害が多発、農業においては重機の下敷きなどの報告が挙げられた。安全意識の周知徹底を行っている。とのこと。



↑ ハローワーク宮古(公共職業安定所)では、大久保所長に対応して頂きました。

宮古管内の有効求人・就職率・新卒者就職などについて意見を交わした。

復興関係事業が一段落し有効求人などは低調気味となっている。問題は宮古地域にいかにか新卒者を就職してもらえるかがカギであることから、地元企業の説明会など積極的に企画を進めている。など地元に残ってもらうための働きかけを工夫して進めていることが伝わってきた。



↑ 暮らしネットみやこ相談室では、有原室長から対応を頂いた。

宮古市の貧困世帯状況など貧困の連鎖をどの様に断ち切れるようするかなど現状の取り組みと将来的な対応について意見を交わした。

現在ははしおかぜキッチンにおいてバックアップ体制を整え、貧困家庭のサポートと自立に向けた体制作りを進めているところ。とした。

※幹事会メンバー・推薦議員とは夕食を囲み意見交換を行った